



## ひとつずつ課題を解決していくために



3月5日(水)に養老町生活学校より、公共施設を利用する身体の不自由な人を支援するために車椅子1台を寄贈していただきました。町生活学校は、環境を守るために活動や福祉活動など、身近な生活課題の解決に向け、多岐にわたり取り組んでいます。なお、車椅子の寄贈は平成12年から毎年継続して行われています。

川地憲元町長は「これまでに寄贈いただいた車椅子と同様に、公共施設を利用される高齢者や障がいを持つ人など、身体の不自由な人に使っていただくために設置します。福祉にも目を向けて活動いただいていることに対して深く感謝しています」と謝辞を述べました。

寄贈いただいた車椅子は、公共施設などにおいて貸出用として設置します。

## ご長寿おめでとうございます



100歳を迎える喜ぶ西脇美津よさん

「自分のペースで、自分の進路に最適な勉強がしたい！」  
「子供の進路についていっしょに考えたい。何のために、どんな勉強をしているか、きちんと見ておきたい」

そんな人のための塾です。

小、中、高の全てに対応の個別指導

入塾から卒業まで、1人の講師が専属担当

お子様、保護者様の希望に合わせた一貫性のある進路計画

**F・M・R 進路・学習指導塾**

お問い合わせ、資料のご請求は

養老町 振興課 TEL 090-6084-7091(責任者 三宅)

Webサイトは [養老 進路 学習塾](#) 検索

## いい流れを繋ぐピッチング



岡山県で開催される第33回ヤングリーグ春季大会への出場を報告するために、岐阜清流ヤングに所属する松岡奏夢選手(写真左)と片山さくら選手(写真右)が3月10日(月)に川地憲元町長を訪問しました。

川地町長が「感謝と誠意の気持ちを忘ることなく、県、町の代表として、自分の持ち味を活かして活躍してください」とエールを送ると、松岡選手は「まずは1勝し、優勝を目指したいです。中継ぎとしてチームに貢献し、自分のピッ칭でチームにいい流れを作りたいです」と意気込み、片山選手は「一戦一戦しっかりと戦いたいです。中継ぎとして、前のピッチャーから引き継いだ流れを崩さないようなピッchingをしたいです」と大会での目標を話しました。

西脇美津よさん(瑞穂)と熊崎あやさん(小倉)が、2月に100歳の誕生日を迎えた川地憲元町長から長寿のお祝い状とお祝い金が贈呈されました。

西脇さんは、話をすることやテレビを見ることが好きで、姿勢もよく、自分で歩いたり、草むしりをしているそうです。毎日楽しく、日々感謝の心を忘れずに過ごしていると話してくれました。

熊崎さんは、食べることが好きで、からあげやお寿司が好物のことでした。色々な人と話す機会になると、デイサービスも楽しく利用しており、筋トレなどで体を動かすことが長寿の秘訣だと話してくれました。

## リフォーム補助金です！

- ・窓・ドア・ガラス工事 最大200万円
- ・エコキュート取替え 最大 20万円
- ・浴室・トイレ・キッチン 最大 60万円

お問い合わせは  **GIFT HOME**  
養老町大坪559 **0120-39-0768**